

「海外で戦争する国」への道

集団的自衛権の行使容認



米海兵隊との共同演習で射撃訓練をする陸上自衛隊員（米海兵隊ウェブサイトに）

① アメリカの戦争で自衛隊が「戦闘地域」に行って軍事支援

「閣議決定」は、自衛隊の活動地域を「非戦闘地域に限る」という従来の枠組みを廃止し、「戦闘地域」とされてきた場所でも支援活動ができる、としました。

そうなれば、補給、輸送、医療などの「後方支援」でも攻撃を受けます。NATO軍はアフガン戦争で「後方支援」ばかりだったのに、1035人もの犠牲者が出ました。

② 「自衛の措置」の名で海外での戦争に乗り出す

集団的自衛権とは、日本に対する武力攻撃がなくても他国のために武力行使する=海外で武力行使することです。

「閣議決定」は「日本の存立が脅かされ…る明白な危険がある場合」に行使できるとしています。行使の判断するのは時の政権。かつて日本が「自存自衛」の名で侵略戦争を進めた、その誤りを繰り返すものです。

こわすな9条、生かそう憲法

日産党本

殺し殺される国 失うものは計り知れない

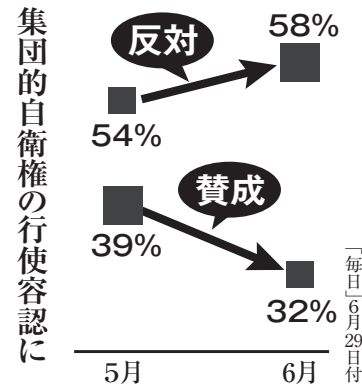
- ① 未来ある若者の命と人生
- ② 日本が憲法9条とともに築いてきた国際的信頼
- ③ 日本社会の人権と民主主義
— 戦争に国民を動員する体制づくりと一体



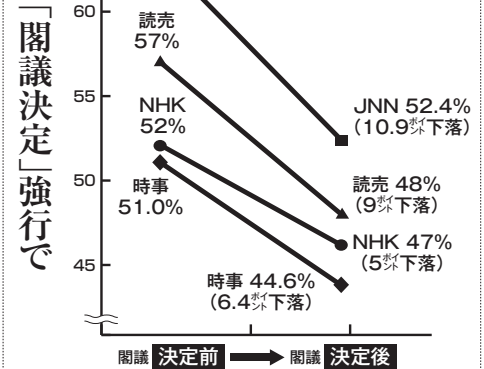
● 徴兵制がしかれる危険も

秘密法、「愛国心」教育 — 人権 しかねる」（石破・自民幹事長）。
がおびやかされます。「徴兵制が奴隷的な苦役だとする議論には賛成 いくら政府が「徴兵制はありえない」といっても、信用などできません。

広がる反対の世論



内閣支持率が急落



「閣議決定」撤回、「戦争立法」作業中止を

「閣議決定」が強行されたからと言って、それだけで自衛隊を動かせるわけではありません。たたかいはこれからです。

日本共産党は、憲法違反の

「閣議決定」の撤回を強く求めるとともに、「海外で戦争する国」をめざす、いっさいの立法作業をただちに中止することを求めます。